

【里山林体験事業Ⅰ】

人工林ちよこっと間伐体験& 丸太イス・枝ハンガーづくり

木材として利用価値の高いスギ・ヒノキは、毎年たくさん実を落としますが、その種から稚樹が育ち大きくなるのは、自然の中ではきわめて低い確率です。

そのため先人たちは、後世のためにと、苗を育てて植え、世話を続けてきました。それらの木が今は大きく成長し、間伐が必要な頃合いになっています。

そこで今回、山の手入れの考え方や手法・技術を学ぶ間伐体験と伐った木の幹や枝を有効利用して丸太イスやハンガーをつくる現場実習を企画しました。

山で働く方たちの気持ちになって木を伐り、木の香に包まれ木工を試してみませんか。



- 日 時 令和元年10月12日(土) 午前9時～午後2時 雨天中止
- 場 所 県立甫喜ヶ峰森林公園
- 対 象 中学生以上
- 定 員 先着10人
- 参加料 800円(傷害保険料・材料代等) 完成品はお持ち帰り可
- 持ち物 軍手、タオル、敷物、お弁当、飲み物等
- 服装等 すべりにくい靴、動きやすい服
- 申込み 氏名、住所、電話番号、年齢を下記までご連絡ください。
県立甫喜ヶ峰森林公園管理事務所 TEL&FAX 0887-57-9007
- 締め切り 10月5日(土) 但し、定員に達し次第締め切ります。

※次回はシイタケをつくろう1,2,3(11/24、2/9、3/1)を予定しています。原木伐り・収穫→玉切り→駒打ちなど特用林産一連を体験いただくシリーズものです。